

## 検討会 6

# オープンスペース（道）をシェアする街づくり 小さな利益循環を育て街に還元する

20161020

### 今日のプログラム

1. おさらい／オープンスペースをシェアする街づくり
2. 袋町のオープンスペースと小さな利益循環について
3. ワークショップ
  1. オープンスペース（道）を活かした小さなビジネスについて
  2. オープンスペース（道）を活かした憩いの空間づくりについて

## 20 世紀の高度経済成長の時代

大量生産・大量消費  
自動車に依存した街



文明・利便性の享受  
物流・交通渋滞  
都市内生産工場  
画一化・合理化された都市  
郊外に暮らし都市で働く  
自動車によるステータス  
いつかはクラウン・・・

## 21 世紀の循環型経済の時代

循環生産・循環消費  
人にとって豊かな街



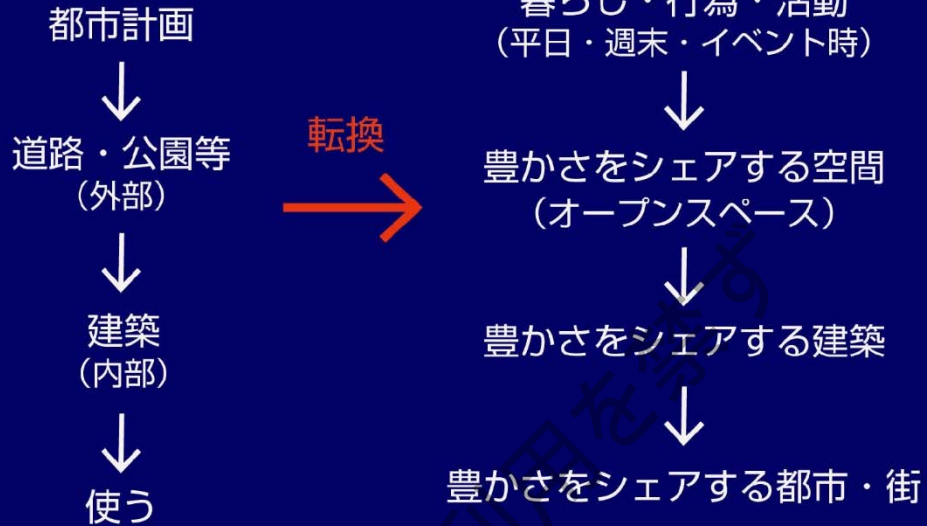
文化・多様性の享受  
注文物流・情報移動  
地域性・場所性を持った都市  
都市に暮らし都市で働く  
ローカルファースト  
自然の価値を嗜むステータス  
いつかは人にとって豊かな  
サスティナブルな暮らし・・・

## 近年の街づくりの転換

オープンスペースをシェアする街づくり

経済効率や  
利便性の高い街

人々が集い  
豊かに暮らす街



海外の環境先進都市は  
1980年ごろから街の関係の転換を図る

高度経済成長の街

大量生産・大量消費  
自動車に依存した街



循環型経済の街

循環生産・循環消費  
人にとって豊かな街



## ローカルファースト都市



環境・生活の質を大事にする  
大量生産よりもハンドメイド  
自転車や歩行者優先  
地産地消にこだわる



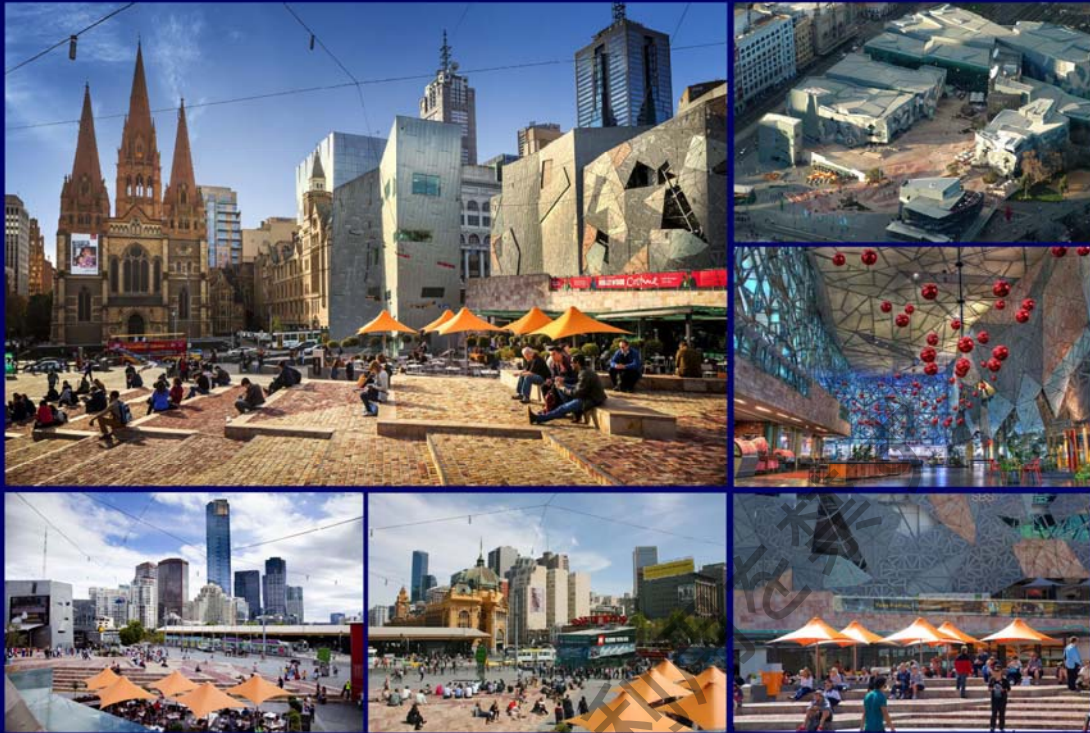
## サイクル環境先進都市コペンハーゲン



港の上の Cycle Snake  
市民の50%以上が  
通勤に自転車利用  
自転車で上り下りする  
集合住宅



メルボルン／フェデレーションスクエア  
都市の拠点となる広場をシェアする街づくり



メルボルン／フェデレーションスクエア  
週末・イベント時の都市広場



行政

オープンスペース  
の再生・制度の更新

事業者

居住者  
地権者

デザインレビュー  
生活環境づくり  
プロモーション

専門家

1970年頃

丸の内仲通り



2013年

1998年～2014年 まちづくりガイドライン作成・改訂。

新しい都市整備による歩行者空間の形成

景観形成 × 集いの場 × 民間事業



国土交通省地域道路経済研究会資料より

丸の内仲通り  
(日常の街路のシェア)



丸の内仲通り

大手町・丸の内・有楽町地区 公共空間活用モデル事業 2015

平日 11 時～15 時 休日 11 時～17 時のアーバンテラス  
(時間限定の街路のシェア)



## 丸の内仲通り

大手町・丸の内・有楽町地区 公共空間活用モデル事業 2015

平日 11時～15時 休日 11時～17時 「街角に音楽を」  
(時間限定の街路のシェア)



## 丸の内仲通り

(イベント時の街路のシェア)





オープンスペースをシェアする  
街の豊かな関係づくりを空間と時間をシェアする

シェア (Share)  
分かち合い共有すること

「裏通り活性化ビジョン」

「街庭」に集う

人々が憩い滞在する街  
広島の豊穡な時間を楽しむ街

# 豊穡な時間を楽しむ新たな街づくり



街庭に集う  
都市のリノベーション



人々が滞在する街



街に参加する場所をつくる  
いろいろな人が参加する街  
(share space)



それぞれの  
居場所がある街



日々の出来事  
いつもの道草  
街の自然に憩う



街の営みに参加する (観光)

県外、海外からの来訪者

## コモンスペース

その場に関係する複数の人々が  
共有する空間

集会所 学校 ○○倶楽部  
.etc

## オープンスペース

誰もがアクセスすることを  
拒まない空間

公園 広場 道路 街路  
川辺 交通広場 駅舎  
図書館 集客拠点施設  
.etc

オープンスペースをシェアすると街が豊かになる





## うらぶくろ商店街 街路計画

URABUKURO Street Renewal Project

### ● 目的・趣意 本街のアップデート

#### 1. 「商店街」としての街路をつくる

商店街の賑わいを取り戻し、街路の魅力を高める。歩行者優先の街路をつくる。

歩行者優先の街路をつくる。歩行者優先の街路をつくる。

#### 2. 街が参加する緑の街路空間をつくる

街路空間の緑を増やし、街路の魅力を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の緑を増やし、街路の魅力を高める。歩行者優先の街路をつくる。

#### 3. 街路を活かした「市」の開催

街路空間を活かし、市を開催する。街路の魅力を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間を活かし、市を開催する。街路の魅力を高める。歩行者優先の街路をつくる。

### ● 人々の生活の質を高める

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

### ● 街路空間の質を高める

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

### ● 街路空間の質を高める

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

### ● 街路空間の質を高める

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

### ● 街路空間の質を高める

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

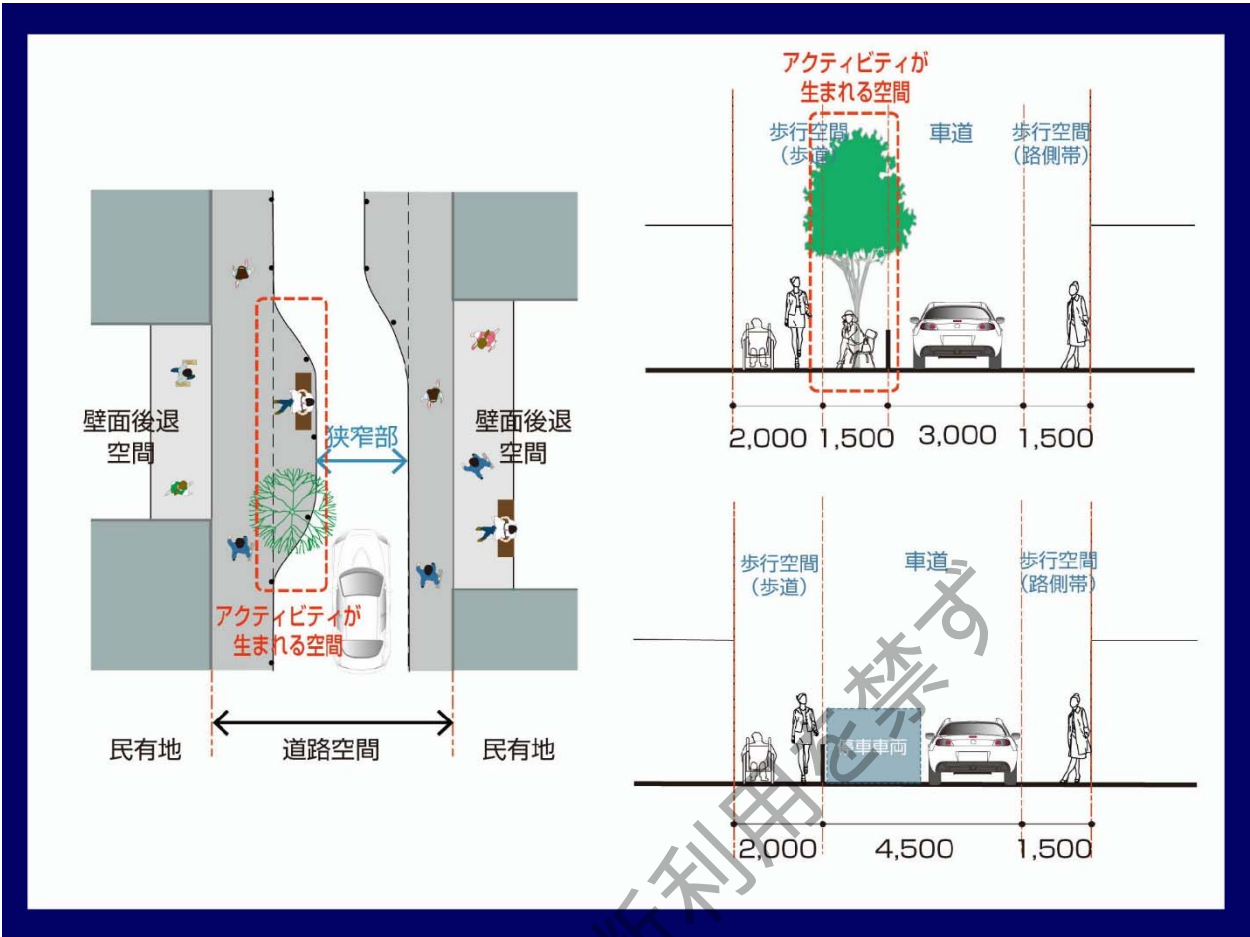
街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。

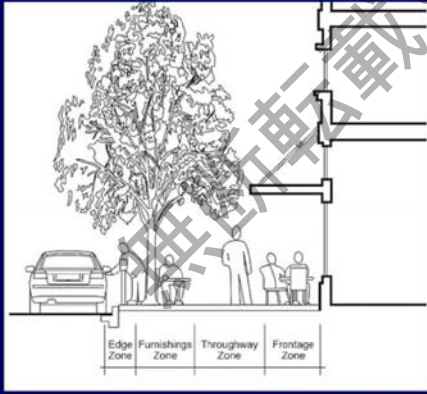
街路空間の質を高める。歩行者優先の街路をつくる。



第3回検討会の様子

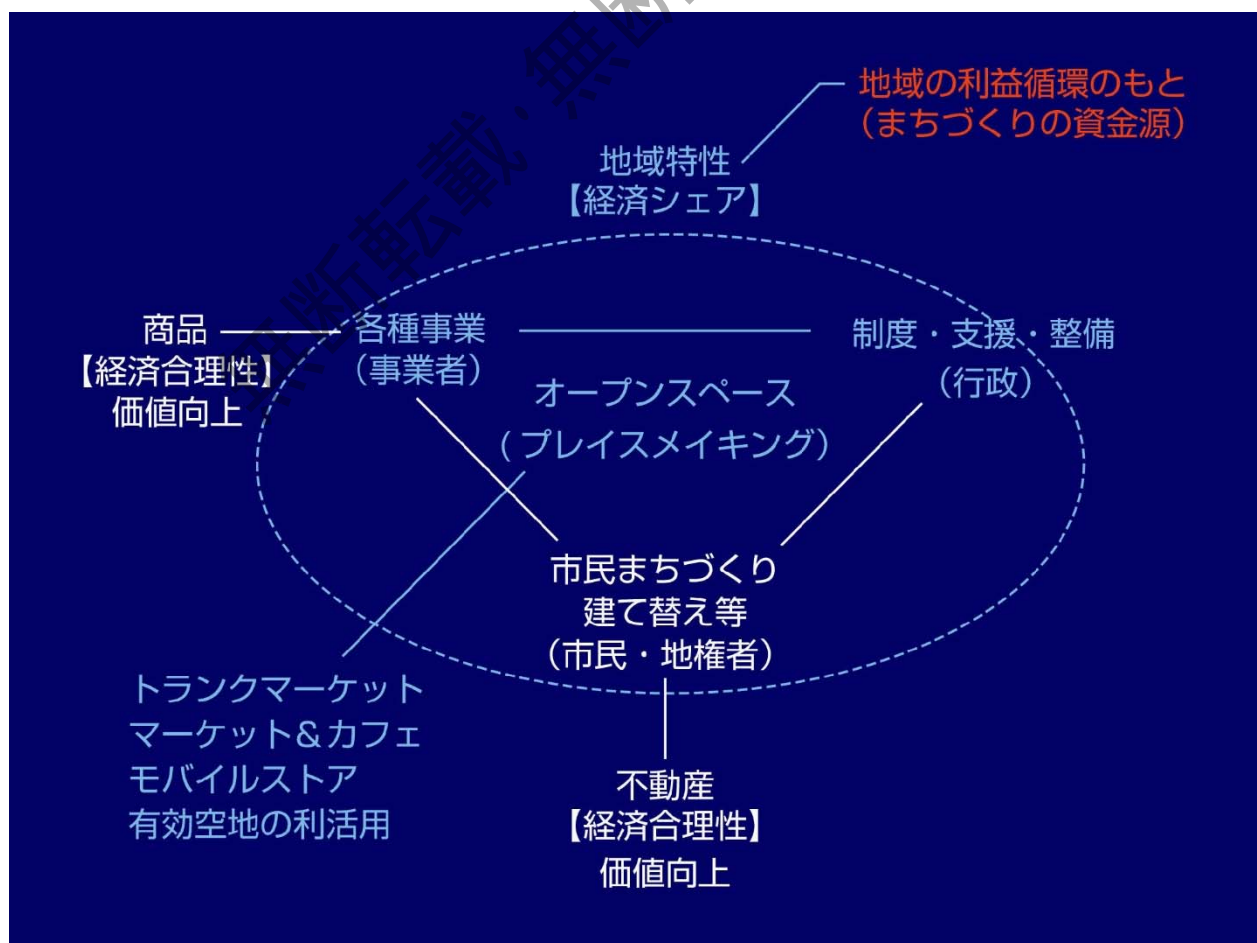


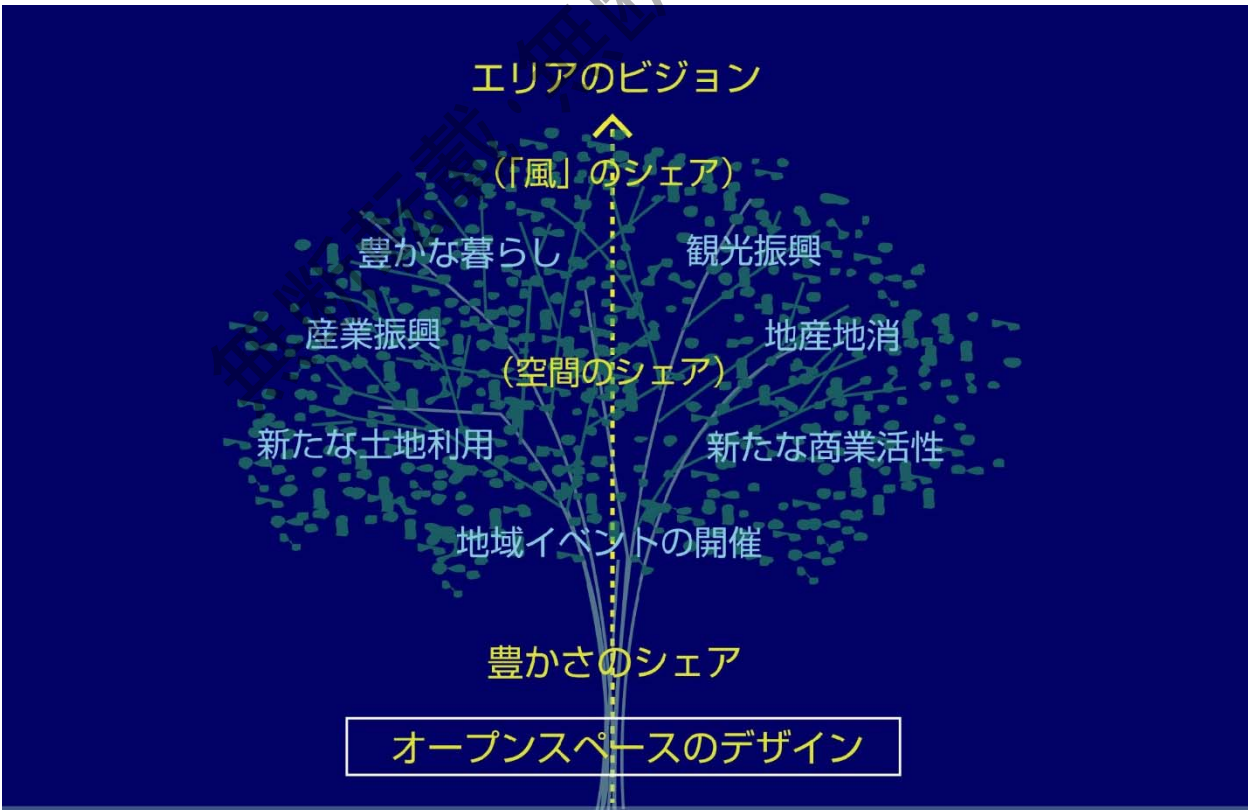
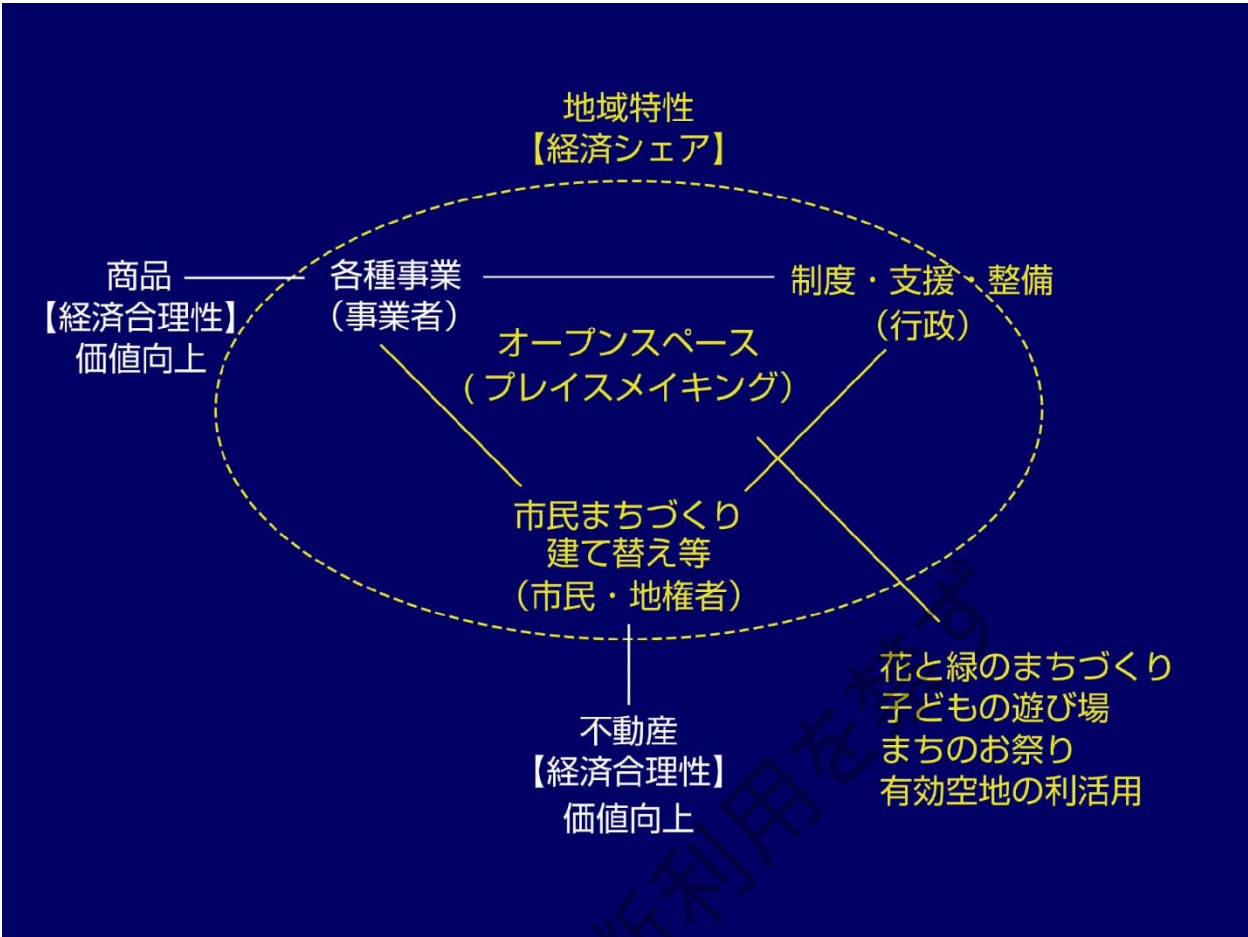
### Furnishings Zone



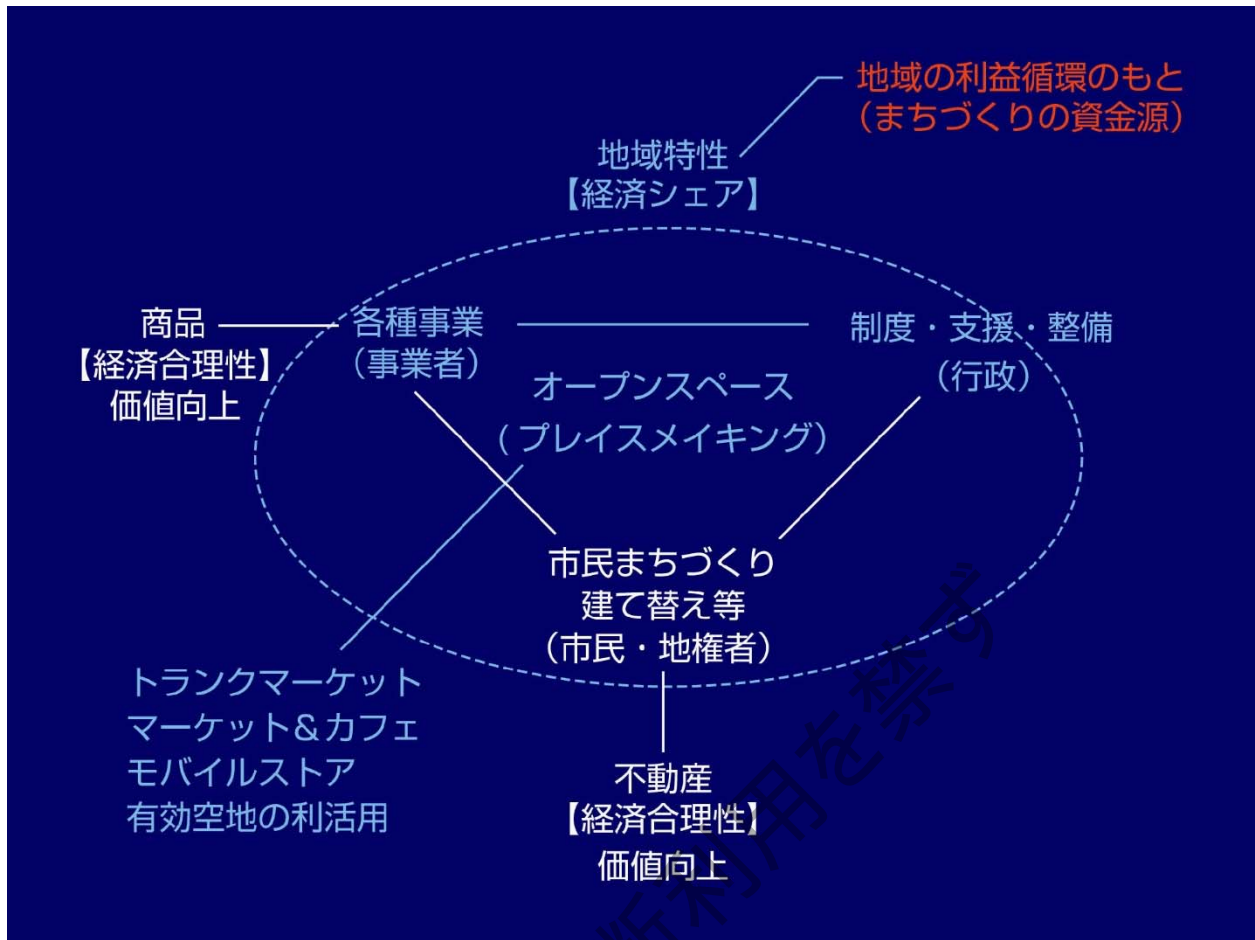
### 街の劇場空間をつくる







都市再生特別措置法などの新たな制度や仕組み



## うらぶくろ界隈の街づくり

袋町のオープンスペースと小さな利益循環について



そもそも、なぜ活性化を  
せねばならないのか？





本通り

60,000人/日



袋町

6,000人/日

# 袋町

Fukuromachi

「裏通り」の  
活性化。

袋町地区の東西2本の通り

Concept for The Innovation of 「Urabukuro」.

袋町「裏通り」活性化委員会 世話人



あなたのチカラで、  
この街は変えられる。  
是非とも委員会にご参加ください。  
あなたの貴重な意見が、街を変えることになります。  
街は生き物です。  
あなたの少しの勇気が、街を大きく育てます。  
あなたの意見が、聞きたい。  
そして、実現させていきたい。



最新情報満載! 広島市中区裏通り瓦版  
裏通りの情報をブログ配信しています。  
<http://uradori521.blog105.fc2.com/>

発行・印刷・企画・編集  
袋町「裏通り」活性化委員会  
世話人 藤原 誠志郎  
Tel. 082-848-7770 (インスタート株式会社 内)

URABUKURO  
FUKUROMACHI URABUKURO

# 「裏通り」の活性化。

広島市の中心市街地に位置しながら、これまで特にとまった活動をしていなかった「袋町地区」の東西2本の通り…。至近には中国最大のアークード商店街「本通り」を控えているものの、その水脈を有効に活用することなく、通行量は10分の1を割る有様。まちづくり三法の改正に伴い、中心市街地活性化の風は、広島商工会議所を通じて、地元商店主や地権者に吹き付ける。時代の流れの中で、「袋町地区」の活性化とはどのようなモノであるべきか、検証と提言を試みてみようと思う。

世話人間



## 袋町周辺の現状と特徴について。

**現状① 「道路整備の遅れ…」**  
袋町の東西2本の通りは、広島市中区東区に位置しており、東西は本通りと袋町通り、南北は中通りと袋町通り、計4本の通りで構成されている。このうち袋町通りは、東西2本の通りを結ぶ重要な通りであるが、道路の幅員が狭く、歩道の整備も遅れている。また、道路の境界線も不明瞭で、歩道の確保が難しい状況にある。

**現状② 「濃厚な名産のある街」**  
袋町には、広島市を代表する名産品である「袋町焼」や「袋町漬物」などがある。また、袋町には多くの老舗店があり、伝統的な文化や歴史が息づく街である。しかし、これらの名産品や文化が、袋町の活性化に十分に活かされていない現状がある。

**現状③ 「名も無き裏通り…」**  
袋町地区の東西2本の通りは、それぞれ「袋町通り」として知られているが、その間にある「裏通り」は、ほとんど無名である。これらの裏通りは、袋町地区の活性化に大きな役割を果たす可能性があるが、現状では十分な活用がされていない。

### オモテとウラと… The front side and the back side…

つまり、現状の当街区における大きな特徴と魅力とは…

**「裏通り」という魅力**  
本通りや袋町通りは、袋町地区の主要な通りであるが、その間にある「裏通り」には、独自の魅力がある。例えば、狭い路地裏には、古びた建物や隠れた名店があり、観光客や地元民の両方から愛される場所となっている。また、裏通りには、袋町地区の歴史や文化を伝える役割も果たしている。

**とにかく立地が非常に良い！**  
袋町地区は、広島市の中心市街地に位置しており、交通の便が非常に良い。また、袋町地区には、多くの観光名所や文化施設があり、観光客や地元民の両方から愛される場所となっている。さらに、袋町地区には、多くの老舗店があり、伝統的な文化や歴史が息づく街である。

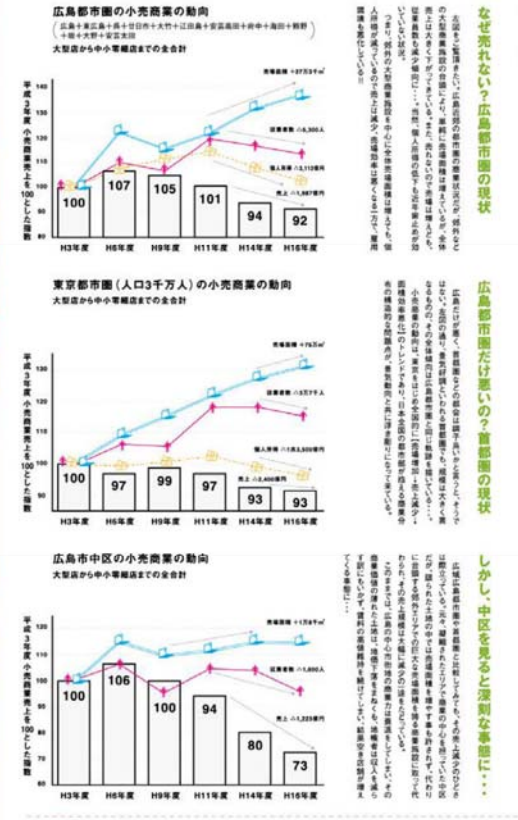
**袋町「裏通り」**  
袋町地区の活性化には、袋町「裏通り」の活用が不可欠である。袋町「裏通り」には、独自の魅力があり、観光客や地元民の両方から愛される場所となっている。また、袋町「裏通り」には、袋町地区の歴史や文化を伝える役割も果たしている。



URABUKURO 広島市の最大の繁華区本通りを挟んで、北側も南側も、東西2本の通りの裏通りには、飲食店、衣料品店、雑貨店など、約300の個性豊かな店舗が点在しています。「裏通り」を魅力ある通りとして、広島の中心市街地をより活性化させるために、本報が2007年4月に発行されました。



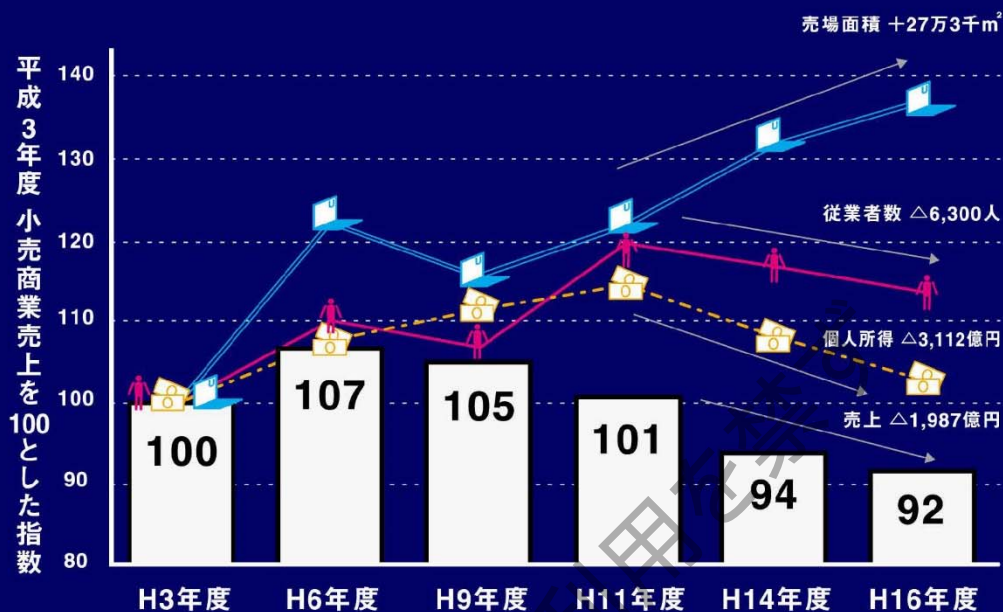
## 商業価値は永遠ではない。



## 広島都市圏の小売商業の動向

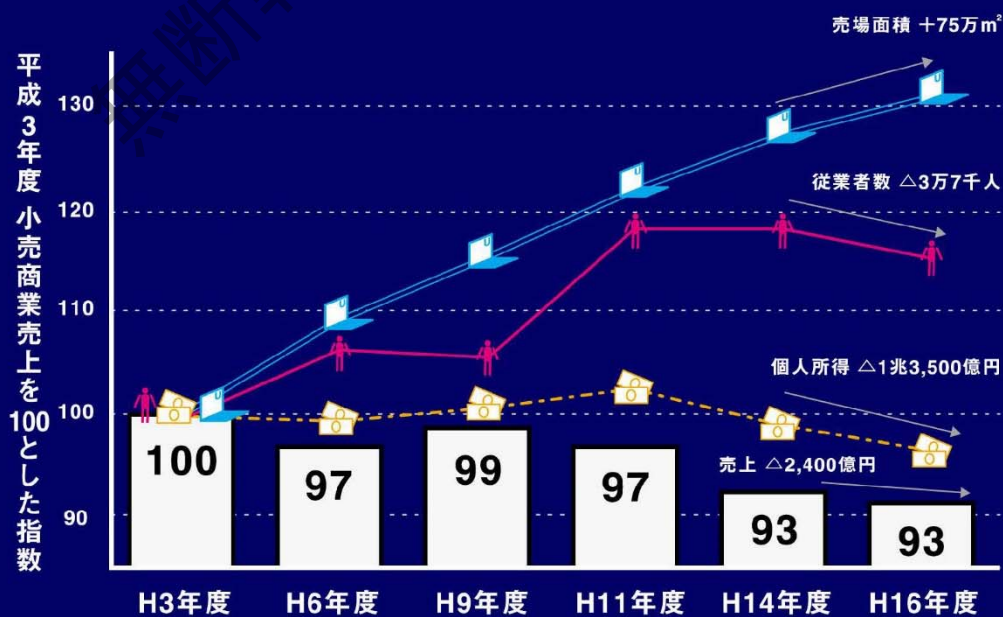
( 広島 + 東広島 + 呉 + 廿日市 + 大竹 + 江田島 + 安芸高田 + 府中 + 海田 + 熊野 + 坂 + 大野 + 安芸太田 )

大型店から中小零細店までの全合計



## 東京都市圏(人口3千万人)の小売商業の動向

大型店から中小零細店までの全合計



## 広島市中区の小売商業の動向

大型店から中小零細店までの全合計



つまり、、  
広島を中心街は、傷んでいる。



利害関係者	動機	対策の本筋
事業者 (商店・サービス)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業の継続</li> <li>2. できれば収益拡大</li> <li>3. 権利売却可能性の確保</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自分自身の事業の高度化</li> <li>2. 中心商業地全体の活性化支援</li> </ol>
地権者	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 土地建物の保有継続 (相続税原資や建替資金の獲得)</li> <li>2. できれば収益拡大</li> <li>3. 権利売却可能性の確保</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自分自身の経営高度化 →空資産の有効活用 →リーシングノウハウの研鑽</li> <li>2. テナントの経営高度化支援</li> </ol>
住民・外野の人	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 消費機会の充実(衣・食&amp;遊)</li> <li>2. 居住機会の充実(住&amp;遊)</li> <li>3. 職業機会の拡大(出店・就職)</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自らが中心市街地にお金を落とすことで維持に貢献</li> <li>2. まちづくりの側に自ら参加</li> </ol>
行政	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 住民の生活の質の向上(上記)</li> <li>2. 税収増(特に固定資産税)</li> <li>3. 中小企業振興</li> <li>4. 交流人口増加→経済活性化</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ビジョン提示・事業者支援・インフラ整備などの既存策</li> <li>2. 郊外開発の規制→抑制</li> </ol>

個々の役割と対策を明確化し、参加者の利害関係を共有する事が肝要。

例えば、こんな進め方・・・

**STEP ①**

《継続的な会合や協議会・フォーラムの形成》

何かをきっかけに、問題意識を共有できるようにする。つまり、飲み会でも勉強会でも良いので、仲間を増やす必要がある。

**STEP ②**

《イベントや単発の活性化事業を打ち始め、継続させる》

メンバーの内により、空店舗活用や企画イベントなど開催。参加メンバーも少しずつ増え、活動エネルギーに幅とアイデアが出る。

**STEP ③**

《周囲との融和、活動に波及効果と変化が自覚できる活動に》

フラワーフェスティバルやイルミネーションなどのイベントに輪和参加。街灯やエリアガイド、歩道カーリングなど低コストのハード整備を推進してきて、経営的な変化により議論が更に深まる。

**STEP ④**

《大きな再活性化効果が期待される》

民・官共同でのハード整備事業(地中化・舗装・緑地・景観...)更にインパクトの大きいプロモーション展開を通じた行政支援を受け実施される。(大型助成資金・規制緩和・税務優遇・土壌活用)

URABUKURO

では、誰が何をすれば良いのか？  
どのように進めれば良いのか？

利害関係者	動機	対策の本筋
事業者 (商店・サービス)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業の継続</li> <li>2. できれば収益拡大</li> <li>3. 権利売却可能性の確保</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自分自身の事業の高度化</li> <li>2. 中心商業地全体の活性化支援</li> </ol>
地権者	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 土地建物の保有継続 (相続税原資や建替資金の獲得)</li> <li>2. できれば収益拡大</li> <li>3. 権利売却可能性の確保</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自分自身の経営高度化 →空資産の有効活用 →リーシングノウハウの研鑽</li> <li>2. テナントの経営高度化支援</li> </ol>
住民・外野の人	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 消費機会の充実(衣・食&amp;遊)</li> <li>2. 居住機会の充実(住&amp;遊)</li> <li>3. 職業機会の拡大(出店・就職)</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自らが中心市街地にお金を落とすことで維持に貢献</li> <li>2. まちづくりの側に自ら参加</li> </ol>
行政	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 住民の生活の質の向上(上記)</li> <li>2. 税収増(特に固定資産税)</li> <li>3. 中小企業振興</li> <li>4. 交流人口増加→経済活性化</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ビジョン提示・事業者支援・インフラ整備などの既存策</li> <li>2. 郊外開発の規制→抑制</li> </ol>

個々の役割と対策を明確化し、参加者の利害関係を共有する事が肝要。

例えば、こんな進め方・・・。

### STEP ①

#### 《継続的な会合や勉強会・フォーラムの形成》

何かをきっかけに、問題意識を共有できるようにする。つまり、飲み会でもお掃除でも良いので、仲間を増やす必要がある。

### STEP ②

#### 《イベントや単発の活性化事業を打ち始め、継続させる》

メンバーの内外により、空店舗活用や振興イベントなど勃発。参加メンバーも少しずつ増え、活動エネルギーに幅とアイデアが出る。

### STEP ③

#### 《周囲との融和、活動に面的広がりと変化が目でわかる活動に》

フラワーフェスティバルやイルミネーションなどのイベントに融和参画。街灯やエリアガイド、歩道カラーリングなど低コストのハード整備を実現してきて、視覚的な変化により議論が更に深まる。

### STEP ④

#### 《大きな再活性化投資が行われる》

民・官共同でのハード整備が実施（地中化・舗装・植栽・景観・・・）更にインパクトの大きいプロジェクトが民間主導で（行政支援を受け）実施され始める。（大型助成資金・規制緩和・税務補助・土地活用）

地域みんなが、それぞれの立場で  
“まちづくり” しなければならない。



## 袋町「裏通り」活性化は必須です！

だから今こそ、商店主や地権者が協力して、郊外商業施設の出店ラッシュによる中心商業地としてのチカラ衰退を防止めるべく、旧来から持ち得ている袋町の「裏通り」としての魅力を強調させ、商業地域としてのチカラを強化させる事で、将来起こりうる商業価値の低下が必ずまねく地価下落を防ぎ、賑わい溢れる街区の創造！袋町「裏通り」活性化へつなげて行かねばならない。

上記写真は、中国最大規模の通行人を誇る、週末の本通商店街の人混みと、そこから袋町「裏通り」につながる路地との比較写真である。両目では無いのであくまでもイメージだが、その通行人の高は歴然としている。同時に、その人の流れを周辺界隈へ引き込む事への可能性の差をも、伺い知る事ができる。

暴走車両対策などの整備をいつつ、個性的な美観を作り上げ、お客様たちから永く愛していただける街に……。

独りで、良い街は出来ていくのでしょうか？

大型商業施設や本通商店街には無い個性溢れる店舗街区の構築を意図し、「こんな場所なら出店して見ようか！」と思っただけの様な魅力を発信して、道路整備や電線地中化

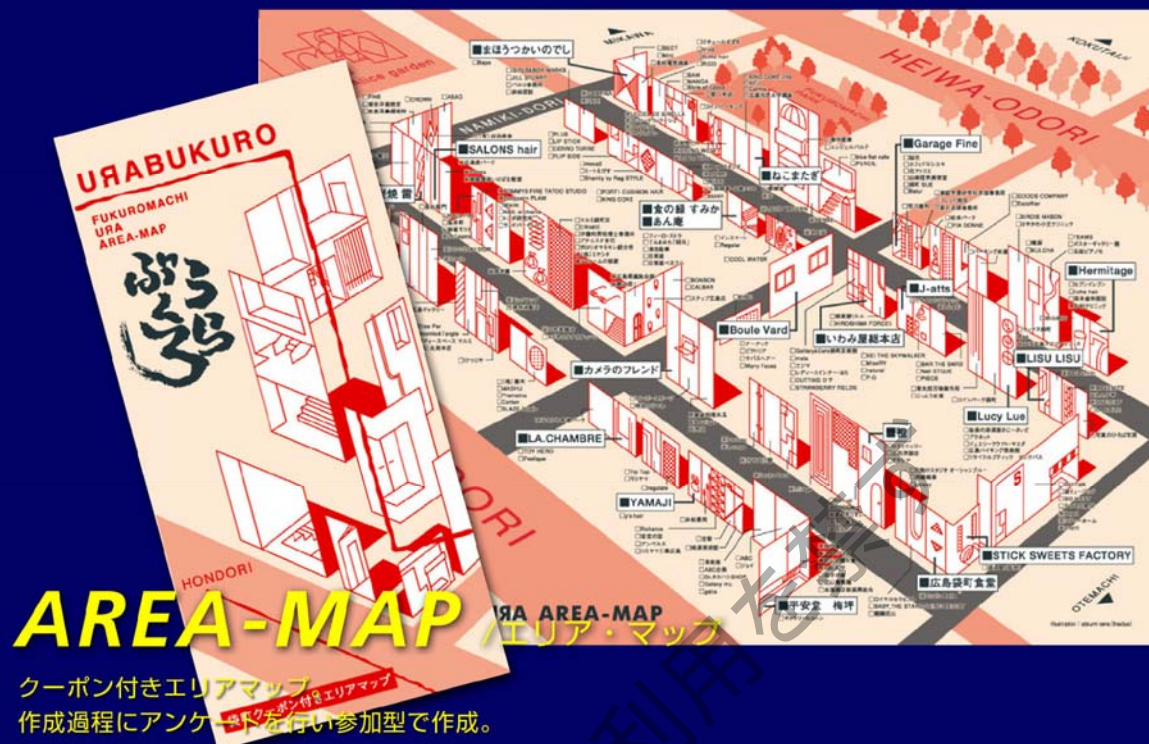
URABUKURO  
FUKUROBACHI  
USA AREA

## ●2007年 「世話人会」発足





●2007年 袋町「裏通り」エリアマップ作成



●2008年 袋町「裏通り」活性化委員会発足



●2009年 エコプロジェクト

# URA-brella



## うらぶれら

アンブレラシェアリング。  
使い捨ての傘を、裏通りで使い続ける。ゴミの問題も解決。

**What is URA-brella?** 袋町裏通り・活性化エコプロジェクト! URABUKKURU

まだ使えぬのに捨てられたり、汚れたらもうゴミ箱裏に捨てるのを繰り返して、ちょっとお隣様に置き忘れて無料レンタル傘として貸し出す傘のシェアリングサービス「うらぶれら」が、袋町裏通りを活性化させることにも貢献しています。一人でも多くの方が袋町裏通りへ遊びに来てほしいと、袋町の賑わいを目指し、ご利用ください。

**How to use**

1. 傘を借りてみる (Rent an umbrella) → 2. 傘を返す (Return the umbrella) → 3. 傘を返す (Return the umbrella) → 4. 傘を返す (Return the umbrella)

**Next Person** 次のひとへ

●2008.2009.2010年 公共交通活用実験



## まちなかホコテン

袋町「裏通り」の活性化の思いをパネル展示で広く発信。

●2010年 合意形成への取組み



# 活性化ビジョン作成

歴史を紐解き、これからのまちづくりの方向性と手法を共有。



袋町の名の由来  
戒善寺の大黒天の袋にあやかる

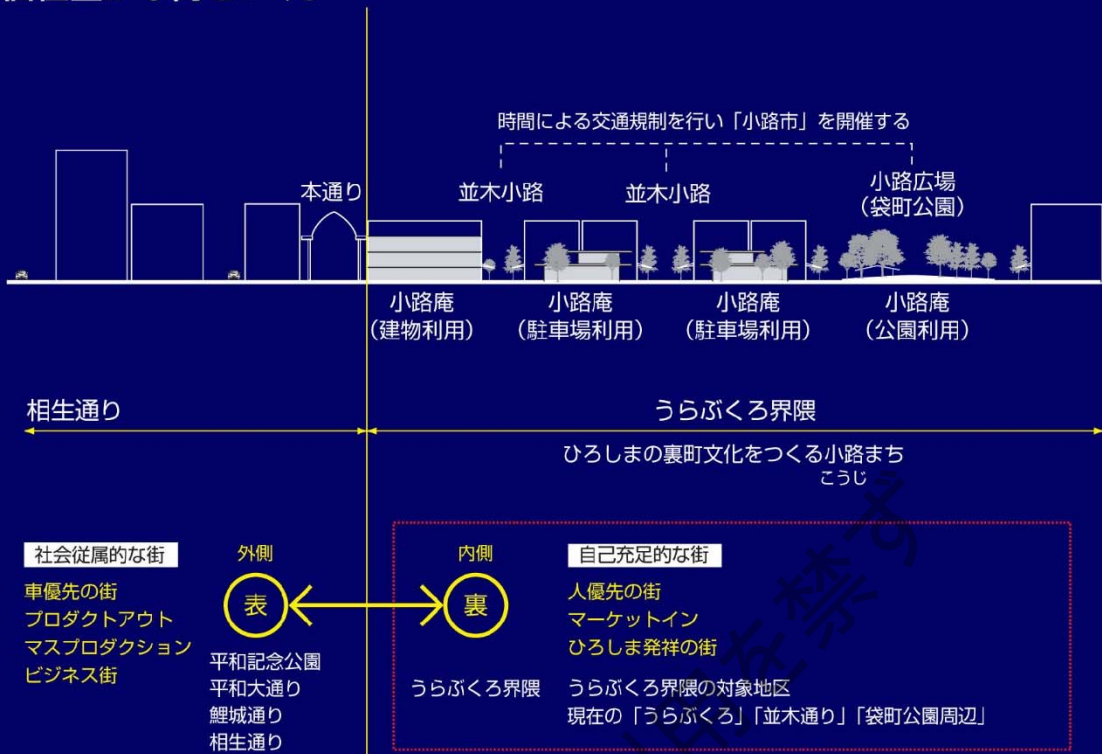
現在の袋町界限

戦前の袋町界限・新天座

広島五穀豊穡を楽しむ街



# 個性豊かな街をつくる



# 「街庭」をつくる

滞在型の環境都市



2011年3月12日

袋町「裏通り」活性化ビジョンの発信！

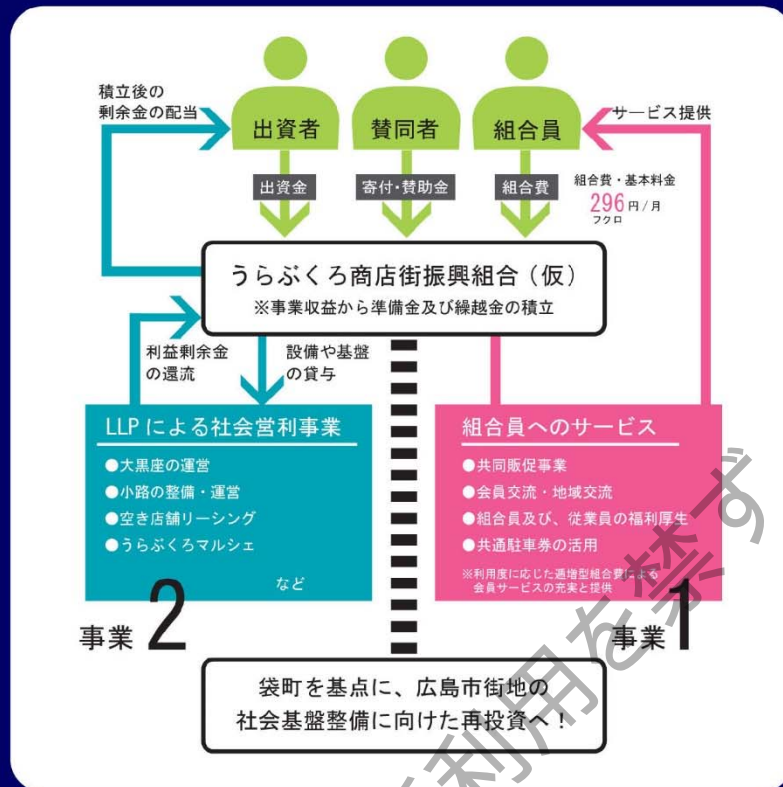


●まちなかホコテン

袋町公園



## 自立循環型のまちづくりの事業スキーム



●2011年9月27日

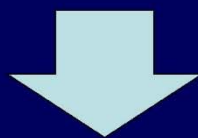
県内17年ぶりの設立

うらぶくろ商店街振興組合  
設立総会開催



こうなると、行政の手カラで賑わいある街区が出来ていくのか？

~~こうなると、行政の手カラで賑わいある街区が出来ていくのか？~~



個性のある賑わいをつくる為の特別な整備は、自分たちでお金を出すしかない。

2012年  
うらぶくろまちづくり株式会社 設立

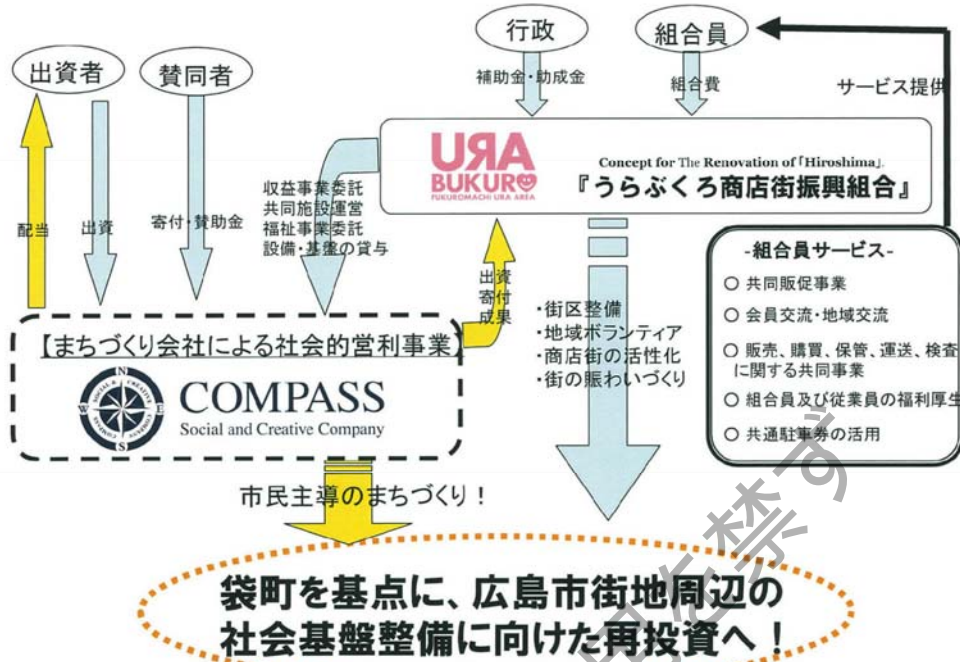
利益循環型まちづくり事業  
自活自営の街づくりを目指して

株式会社 コンパス





## 自活自営が可能な、「うらぶくろ」循環型街づくりへのカタチ



### ●2012年 地産地消の支援



## うらぶくろマルシェ

広島近郊の野菜を格安で提供。

# 協創のPPP（官民連携事業）の事業提案

## 裏通りの街づくり

町内には「裏通り」と「裏通り」があります。「裏通り」には商業性や居住性の高さから、主にサービス業を営む企業が集積しており、「裏通り」には、身の丈に合った通りのスケールや、少ない交通量などから、個人商店や飲食店、小さなオフィスなどが集まっています。そして、近年、プロダクトアウトによる供給過剰型の生活より、自分たちの時間を楽しく生活を求める人が増えたため、そのニーズにかなる地域性や個性を重んじる「裏通り」への期待が高まっています。このため、広島の都市開発計画にない「うらぶくら商店街」では、少子高齢化の世代に対応する人に優しい環境づくりを考慮しながら、このようなニーズや観光資源につながる、マーケティングによる裏通りの街づくりに取り組んでいます。



## 1. 地元の特徴を活かした街づくり

「裏通り」界隈は、江戸中期（明暦 1653年）に大火となり消失した西丸屋跡に築かれた蔵造りの跡地であり、ここを「蔵」の改装等（大高山歴史民俗館等）に祀られていた歴史を、この街づくりで「蔵」としてつづけていきます。



そして、大正 10 年（1921 年）、御所の東には、外庭からの新しい文明や文化を取り入れた盛り場、劇場、活動写真館、カフェ等の賑やかな新天地が開拓が図られ、この界隈は広島県最大の賑わいの場となりました。このような歴史から、現在、多くの飲食店や物販店が立ち並んでいる「うらぶくら商店街」では、江戸時代の大蔵造りに由来（旧御所跡）を継承し、そこに新たな「街並み」を創出に努めた多くの地元客や観光客が、裏通りの賑わいに誇りをもち、ここが「蔵」の街並みの面を重んじることを考えています。そして、毎年秋には、広島及びその周辺地域の正統な蔵造り大蔵造りを開催し、この街を広島のシンボルにしたいと考えています。



「地元の特徴を活かした街づくり」  
● 蔵造り界隈の街並み  
● マーケットインの街  
● 観光客の街

## 2. ゆっくり滞在できる街づくり

駅前界隈は、バスや路面電車が行き来する主要幹線に囲まれた約 500m スクエアの中にあります。このため、車の乗り入れを規制し、この地区の交通を調整することが出来れば、高齢者や子どもはもとより、歩行者や自転車など安心して滞在できる人にとって優しい街をつくることができます。



## ●『田舎』づくり

このため、うらぶくら商店街では、この 500m スクエアの特徴を活かし、人々がゆっくり滞在することができる『田舎』、『次項参照]をつくり、道路/店舗が安心地帯の一角として連続する街をつくることを目指しています。また、その『田舎』をつくることで、外国からの観光客が意外に関心された店舗やオープンカフェを営みながら、広島らしさを保ちながら滞在することができる、都市観光を実現することを考えています。



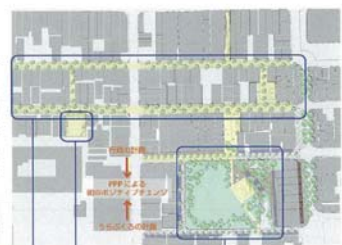
「滞在型の『田舎』づくり」  
● ゆっくり滞在できる街づくり  
● 内外がつながる環境づくり  
● 都市観光の促進

## 「街並み」の骨格づくり

### ●3つのリーディングプロジェクト

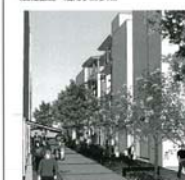
うらぶくら商店街は2本の通りからなり、その東側には北本通り、西側には駅前大通りがあります。このため、この「田舎」づくりでは、まず、リーディングプロジェクトとして、駅前、大蔵造、商業公園の3つの主要なエリアで「PPP（官民連携事業）」の考え方を広げ、これらの公共空間と各店舗をつなぐ環境としてつくることを考えています。そして将来的には、各店舗内にも通り抜けできる空間をつくることで、近全体を盛り上げ、広場をつくることを目指しています。

PPP (public-private partnership: 官民連携事業)  
行政の前向きな民間企業との協力を基に、行政・民間を両者が連携して行う事業。



### ●駅前

・花・緑が豊かな歩行者優先の歩道づくり  
・街の『骨』などに活用できる空間づくり  
・商店街振興組合管理の駐輪場の整備、等 (駅前整備・活用事業参照)



### ●(仮)大蔵造

・「田舎」の立体的活用  
・地場産品を扱う市場、フードコートの設置  
・商業インキュベーション、地域福祉拠点の設置 (仮) 大蔵造整備・活用事業参照)



### ●駅前公園

・木漏れカフェ等のくつろぎスペースづくり  
・都市観光のインフォメーション  
・街を美しく「うらぶくらキタチン」の整備、等 (駅前公園整備・活用事業参照)



## うらぶくらの PPP の考え方

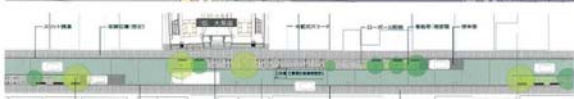
### ●自治運営の街づくりを目指して

うらぶくらの街づくりは、右図の3つの PPP (官民連携事業) を基盤とした街づくりを実現することで、商店街振興組合が街づくりを主体的に自主運営することを目標としています。

具体的には、国の公認に資する3つの事業の調整機能は、「うらぶくら商店街振興組合」が PPP の考え方をもちと各部署行政機関と連携することを目標としており、その一部の事業の企画・運営は組合の中に設立する LLP (有限責任事業組合) 等の組織が行うことを考えています。そして、その調整の運用部 (調利) は、「うらぶくら商店街振興組合」を通じて次なる街づくりに投資して行くことを考えています。



PPP-1 街路整備・活用事業



●人優先の街路計画

「うらぶくる」商店街の現在の通行量（休日）は、賑りの本通り商店街約58,000人/日であるに対し、約1/10の6,000人/日となっています。このため、この計画では商店街を人々が滞在する各店舗の前面として位置づけ、歩行者優先のない歩道の3.5m×2m幅にすることで、その回遊性を高め、通行量をアップさせることを目指しています。

街路の構成としては、車の通行を促すように自動車の通行空間をクラックさせ、そのアストープとなるポイントには自転車や花、ベンチや照明を設けることを考えています。また、歩行者の通行空間が部分的に広がっているところには、商店街復興組合が管理する駐輪場を設け、大規模なイベント時（通行規制時）には、その駐輪場に「花」（仮設設備）を出し、自転車に代わりをつくることを考えています。

※通行量：平成18年通行量調査報告書/商店街活性化推進委員会より

○街路整備・活用の3つのポイント

1. 緑の主動となる環境をつくる  
一定距離から歩いてまいり始める環境をつくる。  
通行規制時には各店舗の前面として活用できる環境をつくる。
2. 花を活用した駐輪場をつくる  
一部空間の一部に商店街復興組合が管理する駐輪場（袋町公園のスターター）を設け、大規模なイベント時（通行規制時）にはその駐輪場に「花」（仮設設備）を出し、自転車に代わりをつくる。
3. 花を活用した「花」の環境  
一部は、人集まりの多い駐輪場等に設置の「花」を、設置、管理維持の役割をつくる。

●街路の運営・管理方法



PPP-2 袋町公園整備・活用事業



●通行規制時の街路の活用



●袋町公園の活用計画

「花」の中心となる袋町公園は、日常には買い物に訪れた人がブティックカフェで早や遅れを見ながらゆっくりと時間を過ごし、観光客は、インフォメーションコーナーで、この周辺の周りで知られている観光客の情報を（都市観光情報）を探しながらお茶を飲むことができる場とするを考えています。そして、非日常的には、オープンカフェが広がるイベント広場を使って、広島の観光、演劇、展示イベントの広島の地を美しく「うらぶくる」を演じることを考えています。また、このオープンカフェでは企業と消費者が一緒に生きた商品を扱うことを考えています。

○公園整備・活用の3つのポイント

1. 駅前中心をつくる  
一歩道幅の狭い駅前中心の中心広場をつくる
2. 広島の都市観光のインフォメーションの場とする  
オープンカフェの集客力が存在することで、この周辺の出店・店舗を集めて観光客のインフォメーションの場をつくる
3. 地元の「花」の発信と地場産品による観光づくり  
一部は、街路の「花」を、観光客、地元へ発信を促すことで、観光客の増加を促すことを考えています。

●公園の運営・管理方法

2014年 道路の社会実験



2015年 整備に向けた地元協議スタート

2015年4月

社会実験の結果  
新聞発表

### 「裏袋」の歩道拡充社会実験

## 歩行者 休日2~3割増

#### 市「設置前向きに検討」

広島市中区の「うらぶくろ商店街」を歩きやすくしようと、市が昨年11月に社会実験で歩道を拡充した際、休日の歩行者が以前より2~3割増えたことが9日、市のまとめで分かった。車の通行台数は減らなかったものの、走行速度は低下。市は「歩道などの設置を前向きに検討する」としている。

実験は昨年11月5日~15日。午前9時~午後5時、商店街の二つの片側だけの歩道を、両側に歩道を設けた。平日は4,362人と、休日は4,962人と3割増えた。平均の走行速度は時速19キロから17キロに低下した。最高速度も同様に低下した。約8割が通車に利用した。約3割が通車に利用しなかった。約3割が通車に利用しなかった。約3割が通車に利用しなかった。

937人で実験前の3265人よりそれぞれ30・5%、20・5%増加した。

車道を狭くすることで減少を期待した自動車の交通量は平日が861・991台、休日660台前後と、実験前後で大きな変化はなかった。

平均の走行速度は時速19キロから17キロに低下した。最高速度も同様に低下した。約8割が通車に利用した。約3割が通車に利用しなかった。約3割が通車に利用しなかった。

同商店街にはカフェやアパレル店、雑貨店が並び、若者に人気のエリア。市道計画課は歩道や荷下ろしスペースの設置を前向きに検討する方針で、周辺の店や住民と協議し、具体的な計画を練っていくとしている。

買い物客でにぎわううらぶくろ商店街。現在は歩道が片側しかない

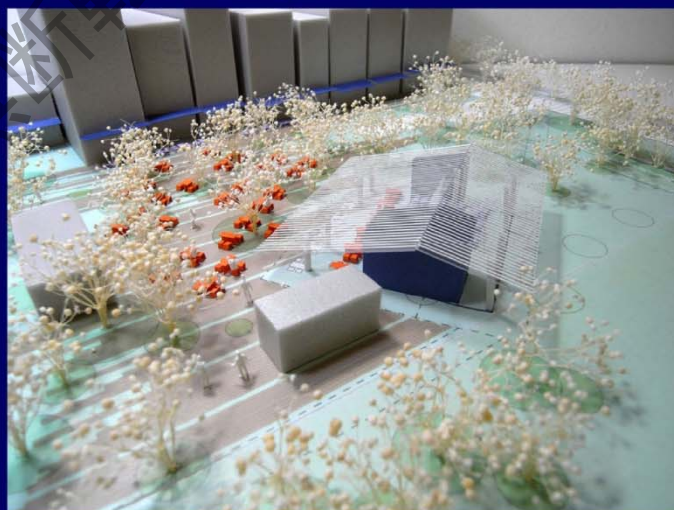
日	実験前	実験中①	実験中②
平日	2327人	2091人	2368人
休日	3265人	4262人	3937人

※平日の実験前は昨年10月23日、実験中①は同11月20日、実験中②は同11月21日。休日の実験前は同10月26日、実験中①は同11月16日、実験中②は同11月23日

## 広島都心の滞在拠点

人・モノ・情報が集まる都心の広場

### ひろしまの「旬の広場」づくり



市場・インフォメーション&カフェ (民設民営)  
イベント広場 (公設民営)

# トランクマーケット 2016

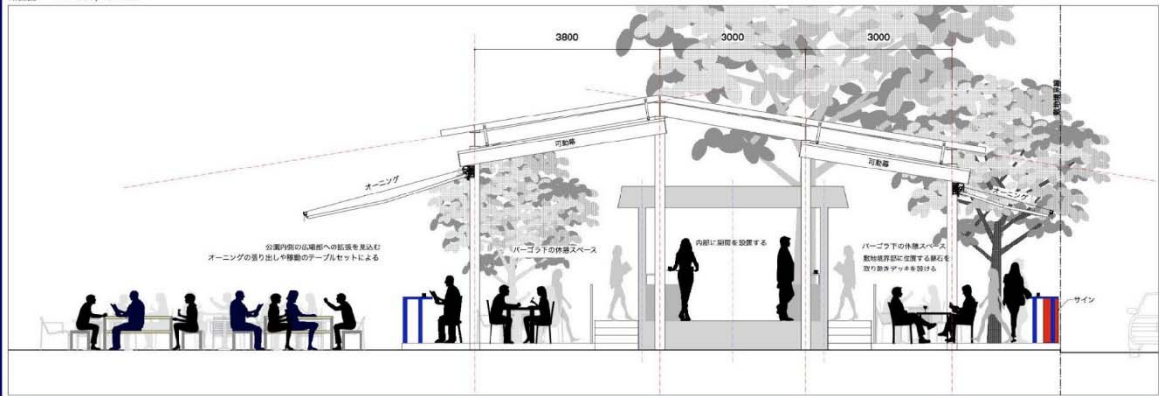


## 袋町公園再生計画（社会実験）

### 既設の老人集会所の更新



断面図 A1:1/30, A3:1/60



袋町公園再生計画（社会実験イメージ）

既設の老人集会所の更新



袋町公園再生計画（社会実験イメージ）

既設の老人集会所の更新





## うらぶくろ商店街 街路計画

URABUKURO Street Renewal Project

- 目的・趣意、実現のコンセプト
- 1. 「商店」としての街路をつくる  
 商店街の魅力を最大限に引き出すこと。商店街の魅力を最大限に引き出すこと。商店街の魅力を最大限に引き出すこと。
- 2. 街が参加する緑の街路空間をつくる  
 商店街の魅力を最大限に引き出すこと。商店街の魅力を最大限に引き出すこと。商店街の魅力を最大限に引き出すこと。
- 3. 街路を活かした「市」の機能  
 商店街の魅力を最大限に引き出すこと。商店街の魅力を最大限に引き出すこと。商店街の魅力を最大限に引き出すこと。

● 実施方針

● 街路空間の活用

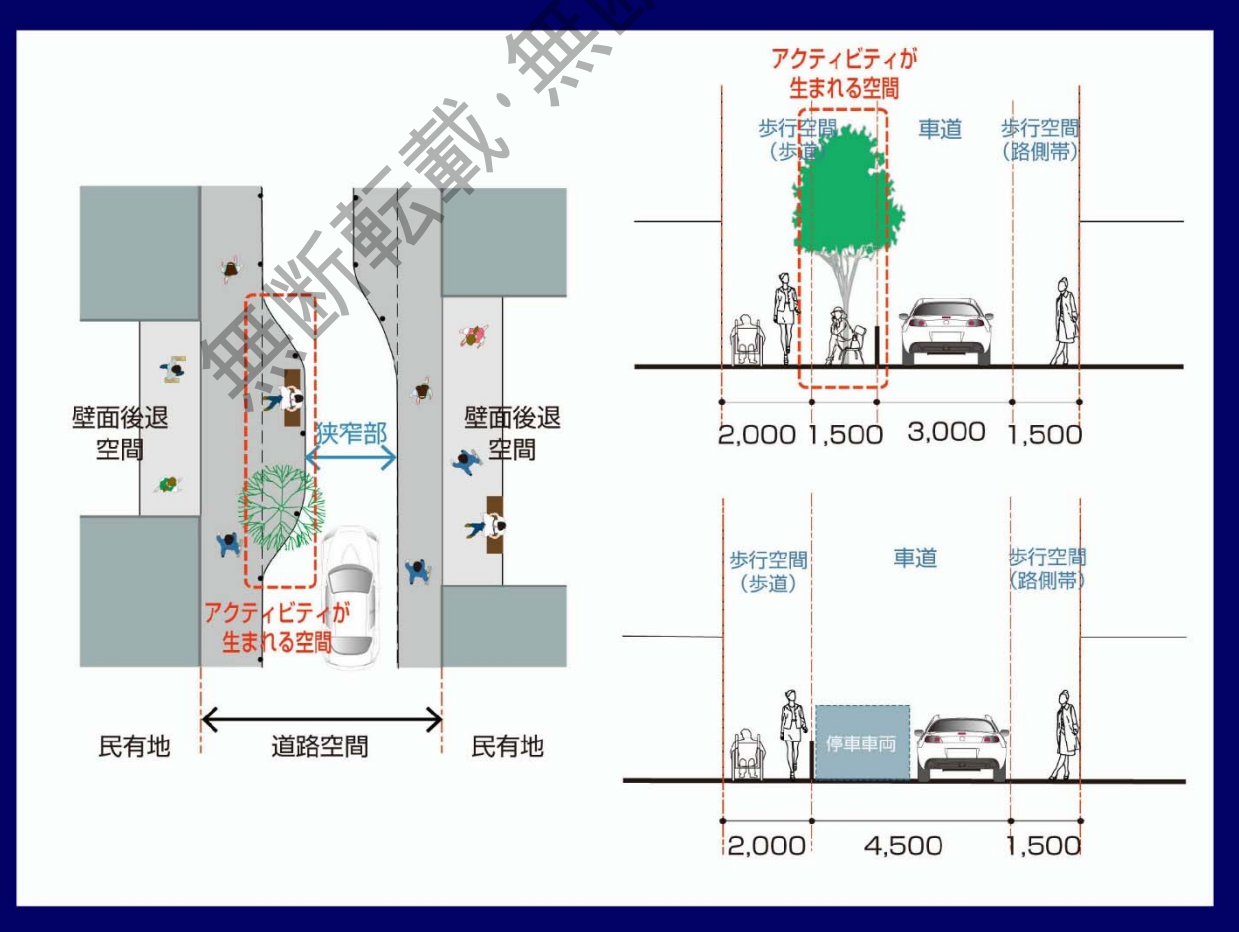
● 街路空間の活用



● 街路空間の活用

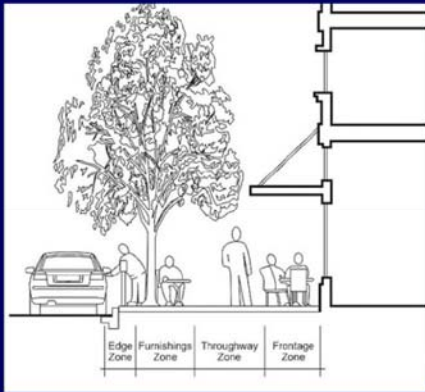
● 街路空間の活用

● 街路空間の活用



## Furnishings Zone

街の劇場空間をつくる



## GREEN COMFORT STREET

(仮称) URABURA うらぶら

### 1) 日々の出来事を楽しむ



### 2) いつもの道草を楽しむ



### 3) 街の自然に憩う





広島を豊かにする道のデザイン  
—参加する場 (share space) のデザイナー—

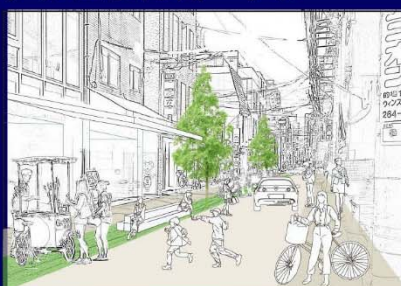
道のゲート



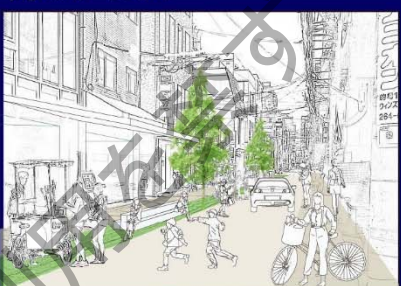
モバイルストア



ナチュラルガーデン



街のテラス



新たな賑わいのある街区は、  
自らデザインし、創っていく。



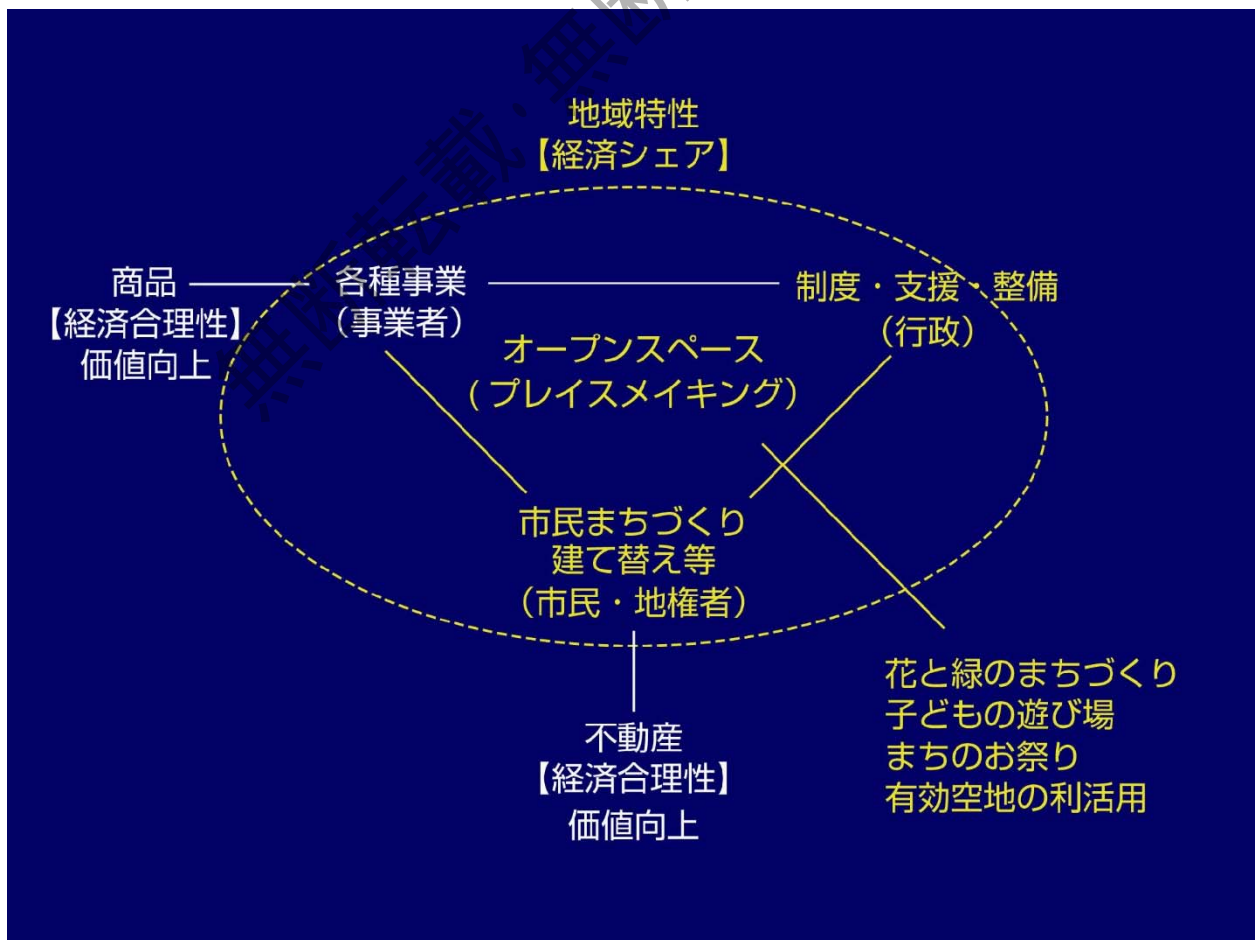
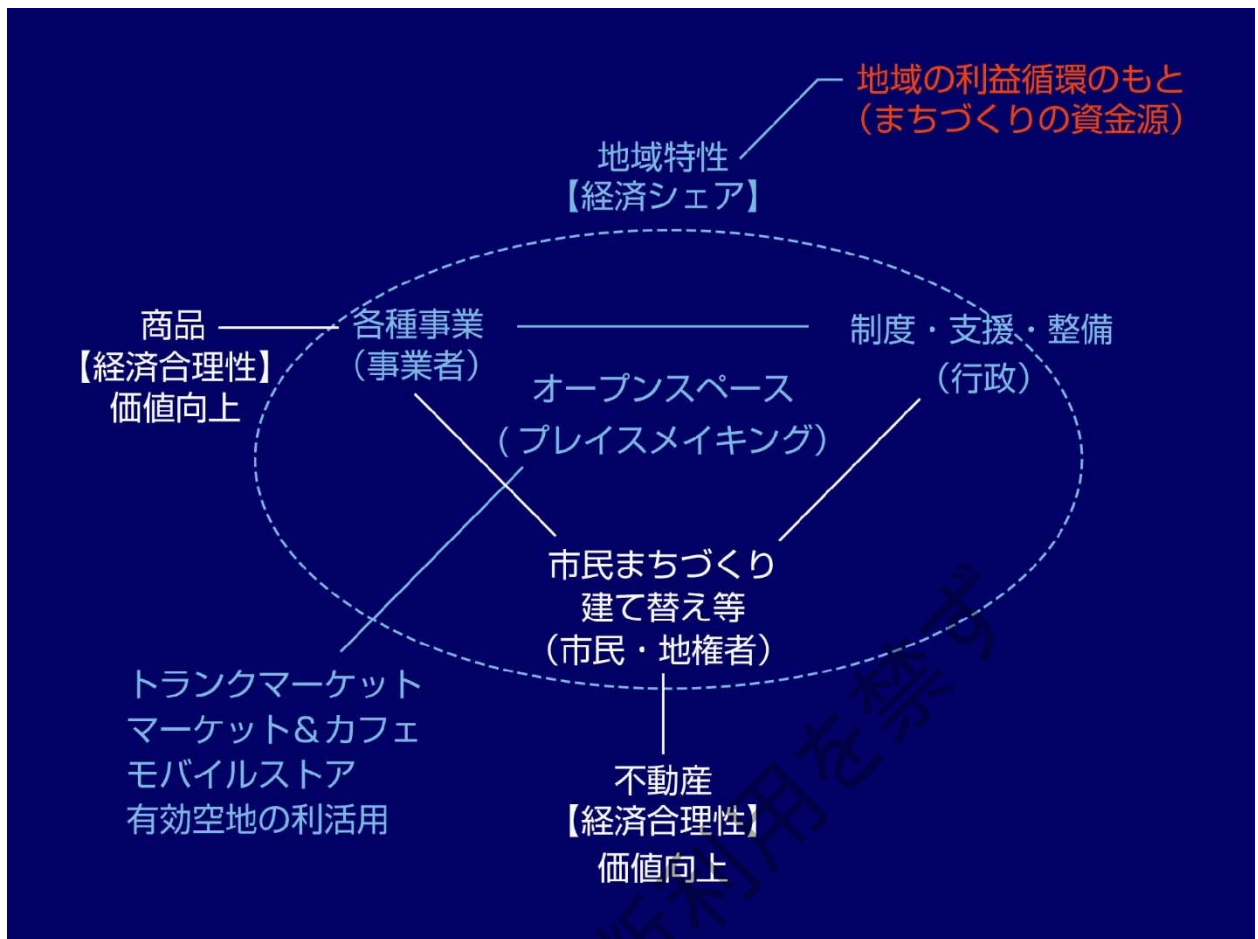
外観パース



植栽イメージ

## 第6回ワークショップのテーマ オープンスペースをシェアするデザイン

1. オープンスペース（道）を活かした小さなビジネスについて
2. オープンスペース（道）を活かした憩いの空間づくりについて



第6回ワークショップのテーマ  
オープンスペースをシェアするデザイン

1. オープンスペース（道）を活かした小さなビジネスについて
2. オープンスペース（道）を活かした憩いの空間づくりについて

無断転載・無断利用を禁ず